

兵庫県保険医協会尼崎支部 文化企画のご案内

会員の先生・ご家族・職員のみのご参加も大歓迎

ふるさとの見どころ再発見!!

尼崎名所めぐり

日時：11月2日(土)
集合：14:20 阪神尼崎駅南口(14:30 出発)
参加費：無料(尼崎城入場希望者は別途入場料必要)

予定コース

阪神尼崎駅～世界の貯金箱博物館～ヒノデ阿免本舗～尼崎城
 約3km:所要120分ほど
 ※尼崎城到着時に記念写真撮影後、解散予定(天守1階は無料エリアですが、尼崎城の入場希望者は大人500円・小中高250円が別途必要です)

参加お申し込み FAX 返信：078-393-1802

ふるさとの見どころ再発見!!

尼崎名所めぐりに()人参加します

医療機関名 ()
 代表者氏名 ()
 TEL ()
 FAX ()



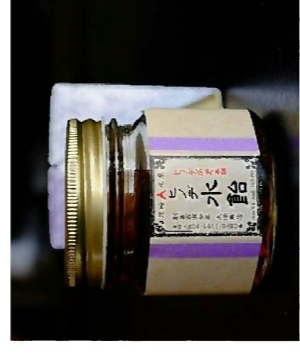
↑「平成最後の築城」として145年ぶりに再建



↑貯金箱とくらしをテーマに、世界各国の文化に触れられることのできる博物館。アメリカの鉄製カラクリ貯金箱やヨーロッパのブリスクリ製貯金箱は一見の価値あり。大人から子どもまで楽しんでみるから実際に手に触れることができるからくりコーナーもあり。

質量ともに世界でも最大級の尼信貯金箱博物館を訪れた後は、地元で100年以上続く老舗のヒノデ阿免本舗に立ち寄りませう。最後は、かつての城跡に2016年12月から再建が始まり、2019年3月末に一般公開となった、新たなシンボル「尼崎城」を目指します。

ふるさとの見どころを再発見してみてください。



↑手作りの古式製法にこだわって3日かけて丁寧に作り上げる水飴

ご参加お待ちしております!!

お問い合わせは・事務局 沖野・長澤まで TEL:078-393-1805

兵庫県保険医協会 尼崎支部ニュース

405号

2019年10月15日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

兵庫県保険医協会 地域医療部主催

長谷川吉昭先生を講師に 「ゼロからはじめる

在宅訪問講座」



長谷川先生(右)が在宅医療を始めたい先生方へ自身の経験やポイントを映像や実践をまじえて解説した



10月5日に協会会議室で開催された地域医療部主催「ゼロからはじめる在宅訪問講座」で、尼崎支部幹事の長谷川吉昭先生(はせがわ内科院長)が講師を務めた。当日は、これから在宅医療を始めたい会員やその職員ら55人が参加し熱心に聞き入った。長谷川先生は自身の経験を紹介しながら「まずは外来で来ている患者の訪問診療を行うことから始めましょう」とアドバイス。他に、訪問看護ステーションMAREの福垣真樹氏が、訪問看護師の立場から医療・介護保険の関係などについて講演した。

参加者からは「とても分かりやすく面白く現実的なお話でよかった」、「複雑な在宅医療も意外とハードルが低いと感じた。今後の在宅医療に活かしたい」などの感想が寄せられた(参加者の感想文は保険医新聞で報道予定)。

第549回幹事会だより

9月20日(金)於:味矧

○尼崎支部の会員数

9/19現在 医科376人、歯科164人

○医療をめぐる情勢と運動対策

医療情勢、市議会請願、地域医療を考える懇談会、当面の支部企画、などについて討議、意見交換した。

○次回日程

10/18(金)20:00～ 割烹・季節料理 小松(阪神杭瀬駅から徒歩2分)

健康情報テレホンサービス

インターネットでもご覧いただけます。
過去の放送分もキーワード検索できます。

URL <http://www.hhk.jp/>



0120-979-451...通話料無料

【2019年10月のテーマ】

月・・・医療と消費税増税
火・・・保険でよりよい歯科医療を
水・・・スポーツと疲労骨折
木・・・もっと補聴器を使おう
金土日・高齢者の皮膚のかゆみ
※14日は金土日のテーマ、22日は月曜日のテーマを放送

【2019年11月のテーマ】

月・・・子どものインフルエンザ
火・・・親知らずは抜くべきか
水・・・知っておきたい不整脈の話
木・・・ケガした時のRICE(ライス)処置
金土日・心気症(身体表現性障害)
※4日は金土日のテーマを放送

※都合により、テーマの一部を変更する場合があります。祝日は前日のテーマを放送します。

《健康教室のご案内》

日時 11月21日(木)13:30～
場所 喜楽苑あんしん24
テーマ 「介護予防・フレイル予防～体を動かして寝たきりを防ごう～」
お話し わたや整形外科 綿谷 茂樹 先生

お問い合わせは、兵庫県保険医協会尼崎支部(078-393-1805) 沖野・長澤まで

兵庫県保険医協会・第28回日常診療経験交流会

メインテーマ 日常診療の原動力～この10年、これからの10年～(変容する社会)

○日時 10月27日(日)10:00～17:00

○会場 神戸市産業振興センター9階・10階(JR神戸駅から徒歩7分)

◇特別講演(14:45～)

「(あまり)病気をしない暮らしーがんは『運』である」

講師 大阪大学大学院 医学系研究科・病理学 教授 仲野 徹 先生

病気になりたくない。誰もが思うことですが、それは不可能です。悪性新生物、いわゆる「がん」は、日本人の死因の一位で、一生の間がんと診断される人は国民の半分にもものぼります。

がんは、細胞が無限に増殖する疾患で、がんの発症に関与する遺伝子の(突然)変異によることがわかっています。がんは、加齢に伴うランダムな遺伝子変異の蓄積することによって発症しますから、ある意味では長生きによる宿命、避けることのできない病気なのです。

しかし、最近では、遺伝子変異に対して特異的な効果を発揮する分子標的薬や、あたらしい免疫療法が開発されてきました。がんとはどういう病気なのか、そして、その予防法はあるのか、などについてわかりやすく説明いたします。【仲野 記】



[なかの とおる] 1957年大阪生まれ。75年大阪府立大手前高等学校卒業、81年大阪大学医学部医学科卒業。84年大阪大学医学部助手(北村幸彦教授)、89年ヨーロッパ分子生物学研究所(EMBL)客員研究員(Thomas Graf 教授)、90年京都大学医学部助手(本庶佑教授)、91年京都大学医学部講師、95年大阪大学微生物病研究所教授(遺伝子動態研究分野)、2004年大阪大学大学院教授(生命機能研究科 時空生物学、医学系研究科 病理学)。著書に『(あまり)病気をしない暮らし』『こわいもの知らずの病理学講義』(いずれも晶文社)、『エピジェネティクスー新しい生命像をえがく』(岩波新書)など。

◇分科会(10:00～14:35)

《尼崎支部からの報告》

○A分科会 11:40～11:55

報告者:滝本桂子氏(薬局リベルファーマシー/薬剤師)

テーマ「薬剤師ケアマネ奮闘記」

○B分科会 11:40～11:55

報告者:石田千絵氏(野村医院/事務)

テーマ「院内交流から地域交流へ～創刊31年を迎えた『のむらだより』」

特産品抽選会では尼崎支部から“湯たんぽ”を出品します!